統一地方選挙
住民の審判くだる
村長に渋谷泉氏

今年は、四年に一度の統一地方選挙の年でした。四月にはいって八日が県議会議員選挙、二十二日に村長及び村議会議員選挙が行われ、四年間の県政並びに村政をあずかる首長、議員の審判が住民の手で下されました。

統一地方選挙は私したち住民には身近な選挙だけにその関心は大変なものでした。

横越村においても三期十二年村政を執行されてきた神田正平村長が退任されたことで渋谷泉氏と佐藤栄太郎氏の二人がこの村長選に立候補されました。

又一方村議会議員については、議員定数二十二名のところへ二十五名の立候補者となり少数激戦となった選挙でした。

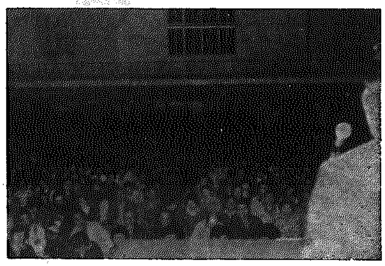
このような選挙戦で住民の関心はいっそう高まって、ごの選挙中におこなわれた立合演説会、個人演説会の会場はどこも満員でした。こんなことを裏付けるかのように今回の村長選挙の投票率は、前回の五十年（九四・二九％）をうわまわる九四・九三％でした。

投票は二十二日午前七時より村内八カ所の投票所で一斉におこなわれ、午後六時に〆切られ、午後七時半から開票がはじまった。

その結果、村長に渋谷泉氏が当選された。又村会議は員現職十七名、元議員二名、新人三名が当選した。

村長選挙開票結果

当　渋谷　泉（無所属　新）二、九六七票
佐藤栄太郎（無所属　新）二、七五一票



満員となった横小での
村議選合同個人演説会場

村議会議員選挙開票結果

当　神田　勝郎（無所属）二九六票
〃　金川　寿樹（無所属）二七九票
当　武藤　昭夫（社会党）二七五票
〃　高橋　徳一（社会党）二七三・二九〇票
〃　浅見　良一（無所属）二六六票
〃　佐藤　惇（無所属）二五八・三七四票
〃　佐藤　正明（無所属）二四九・三三六票
当　今井　誠（無所属）二四七票
〃　伊藤　栄蔵（無所属）二四六票
〃　佐藤千代志（無所属）二三八・二六七票
〃　入山　敏男（無所属）二三五票
〃　田村清次郎（無所属）二二九票
〃　長瀬　一夫（無所属）二二七票
〃　原　清衛（無所属）二二六票
〃　坂井　正四（無所属）二二〇票
〃　佐久間正夫（無所属）二一九票
〃　岩田　大（無所属）二一六票
〃　涌井　幸一（社会党）二〇七票
〃　佐藤　三次（無所属）二〇六・〇九六票
〃　高橋　寿（無所属）一八五・八〇九票
〃　坂内　俊夫（無所属）一八四票
〃　佐藤松次郎（無所属）一七五・九三五票
次　永井　一作（共産党）一七四票
〃　鈴木新太郎（無所属）一五〇票
〃　斎藤正男（無所属）一四七票

退任の挨拶

前村長　神田正平

爽やかな陽春の季節となりましたが村民の皆様には益々御健勝の事とお喜び申し上げます。私事四月三十日で任期満了となり横越村長を退職する事になりました。三期十二年の間村政を担当して参りましたがその間お陰様を持ちまして大過なく玆にめで度退任する事の出来ます事は村民各位の御支援と御協力の賜と深く感謝を申し上げます。大変有難う御座いました。

憶えば昭和三十年八月伊藤威夫村長の許で助役として約十二年間お使いいたし伊藤さんの御勇退の跡を継いで昭和四十二年五月村長に就任いたしました。爾来三期十二年間通算約二十四年間実に人生の四半世紀を村政一筋に生きて参りましたが、私の力いたらず皆様の御期待に充分副い得なかった事を深く御詫び申し上げます。然し過ぎし日を考えますと様々な憶い出が一杯であります。昭和三十年九月ウンカの大発生で新任早々の新米助役としてオタ〳〵した時代に始り、昭和三十三年九月の阿賀野川大洪水そして横雲橋の流失、第二室戸台風の災害と中学校北校舎の倒壊、そして新潟地震やその後たび〳〵の豪雨や水害等の幾多の災害にその対策や復旧に追われた日々、そうした中にもその後日本経済も戦後の困難な時代から漸く回復期に入り村の公共事業の建設も漸く軌道に乗り、続いて昭和四十年代に高度経済成長を迎えて村の幾多建設事業が捗々と整備されたのであります。

公民館建設や小学校統合事業等の教育施設整備を初め上水道の拡張工事、部落道、農道都市計画道路等の改良舗装や下水対策等の生活環境整備ごみし尿等の広域処理、農業構造改善事業や農村モデル事業の導入による農業基盤の整備、その他老人福祉対策や保育所建設の社会福祉事業等の大事業が予期以上に順調に進み往時の横越村と今日では大きな変り方をしたのでないかと思います。こうした発展の要素は村政担当者の力だけでなく歴代の議会を初めとする村民一致協力の賜であり、その背景には伝統的な横越村の村民性の良さと良き村柄によるものと考えます。今後もこの良き村柄を大切にし都市近郊農村として緑豊なふるさと横越村の建設に努力を期待いたしたいとおもうのであります。このたびの選挙で新しい首長として渋谷村長が誕生いたしました今後新首長渋谷さんを中心に村民一体となって活力ある村作りに進んで頂きたいと思います。

ほんとうに長い間お世話様になりました。全村民の皆様に心から感謝を申上げます。

村長、村議選挙投票率

性別	選挙当日の有権者数	1横越	2沢海	3木津	4二本木	5小杉	6藤駒	7焼山	8川根谷内	投票者数	棄権者数	投票率
男	2,925	776	446	383	404	344	120	58	235	2,766	159	94.56
女	3.132	868	513	379	422	366	138	53	245	2,984	148	95.27
計	6.057	1,644	959	762	826	710	258	111	480	5,750	307	94.93

県議会議員選挙

統一地方選挙のトップをきって三月二十七日告示となった県議会議員選挙はこの中蒲において、議員定数二名のところへ、予想どおり三名の立候補者があった。その結果、斎藤勝夫氏、梁取隆氏が当選し、本村出身の石塚光雄氏は当選にいたらなかった。

中蒲県議会議員町村別得票数

立候補者＼町村	横越村	亀田町	小須戸町	村松町	計
(当)斎藤勝夫	342	938	3.028	10,434	14,742
(当)梁取隆	1,437	8,153	1,161	831	11,582
石塚光雄	3,234	3,992	1,654	2,140	11,020

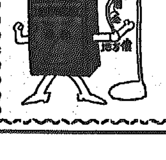
〔地方債〕

地方債は、地方団体が歳出の財源として国の資金運用部、市中銀行などから借り入れる長期の借入金です。

地方債は、後年度の財政運営に負担を及ぼす地方団体の借金ですから、建設事業費の財源、出資金、貸出金の財源、公営企業の経費の財源など一定の事業の財源として発行する場合に限り認められており、いわゆる赤字地方債の発行は原則として禁じられています。

また、地方債の発行については、あらかじめ自治大臣または知事の許可が必要とされています。

地方債の増加は、地方団体の財政運営上決して好ましいことではありませんが、最近の地方財政の悪化に伴い、その発行額は年々増加しています。昭和五十三年度の地方財政計画上は、四兆円（歳入の十二％）の発行が見込まれており、地方税、国庫支出金、地方交付税に次ぐ主要な財源になっています。



商業統計調査のお願い

このたび通商産業省では、商業統計調査を実施することになりました。この調査は、二年ごとに実施される統計調査で、全国の商業（卸売業、小売業、飲食店）を漏れなく調査するいわば「商業の国勢調査」とも言われるものです

この調査によって全国の商店を業種別規模別などに区分し、商店の全国の分布状況とか、販売活動など商業の実態を明らかにすることを目的としています。この調査のため調査員が五月二十九日から六月十四日まで、お伺いしますので商店の皆様のご協力をお願いします。

農業者年金の加入はおすみですか？

農業者年金制度が発足してからすでに八年を経過しています。その間制度改正が再三行なわれ、年金制度の充実がはかられてまいりました。

とくに昨年の改正では加入もれの人を救済するために「特効消滅した未納保険料に納付の道」を開いたことです。

これは、農業者年金に当然加入をしなければならない人「大正五年一月二日から昭和十三年生まれの者」が今回対象となります。該当者は今すぐ農協に加入の手続きをおこない、特例保険料を納める手続きをとることが必要です。

現在、当然加入しなければならない未加入者は、百三十名います。

農業委員会では、昨年該当者に対して通知をおこない、広報よこごし、農年特集号の発行等、啓もう指導をおこなってきました。

農業者年金は、農家にとって、もっとも身近かなかつ大切な制度ですから、この機会（今年の十二月まで）に加入をしないと、年金に加入できなくなり、年金をもらう資格を失ないます。

加入もれのないよう農協に手続きをとりましょう。

無料交通事故の相談はお気軽に

交通事故でお困りの方は、左記の相談センターにおいて、専門の相談員が親身になってご相談に応じます。

お気軽に利用されますようお知らせします。

新潟市東大通一―二―三〇
住友生命新潟ビル九階
自動車保険料算定会新潟駅前調査事務所内
社団法人
日本損害保険協会
自動車保険請求相談センター
電話（〇二五二）（四三）〇八二四番